

事業報告書

平成25年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

1. 農作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
		人	a	kg	円	円	円	円
	水 稻	(実) 19,930	2,643,852.4	90,020,641	18,372,800,510	20,772,703	19,083,496	39,856,199
内 訳	一筆方式	(実) 19,741	2,603,773.1	90,020,641	18,047,933,612	19,494,350	18,221,068	37,715,418
	品質方式	189	40,079.3		324,866,898	1,278,353	862,428	2,140,781
	麦(25年産)	(実) 876	510,719.4		1,705,893,235	57,480,684	42,757,226	100,237,910
内 訳	一筆方式	66	6,552.9	111,581	14,608,091	253,287	182,295	435,582
	災害収入	816	504,166.5		1,691,285,144	57,227,397	42,574,931	99,802,328
	麦(26年産)	(実) 852	526,266.7		1,684,889,843	56,673,187	42,154,050	98,827,237
内 訳	一筆方式	52	11,459.5	170,589	20,475,670	355,023	255,538	610,561
	災害収入	810	514,807.2		1,664,414,173	56,318,164	41,898,512	98,216,676

- 水 稻 ○ 前年対比：引受面積 100.6%
 ○ 引受概況：平成25年産水稻の引受面積は、前年に比べ165ha増加した。要因としては、25年産米の生産数量目標が前年に比べ90ha増加したこと及び麦跡加工用米が増加したことによるものである。
 また、引受方式別の割合（組合員数）は、一筆方式が全体の99.1%を占めており、品質方式は年々減少している。
- 麦 ○ 前年対比：引受面積 103.0%
 ○ 引受概況：平成26年産麦の引受面積は、前年に比べ155ha増加した。
 また、共済金額は、前年に比べ21,003円減額となった。これは、1kg当たり共済金額が減少したためである。
 品種は、大麦が全てファイバースノウ、小麦は福井県大三号、ゆきちからであった。

(被 害)

項目 区分		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
水 稻		(実) 935	44,901.8	976,006	円 -	98,886,242	0.5	
内 訳	一筆方式	(実) 923	41,613.4	955,820	987,091	97,948,481	0.5	
	品質方式	12	3,288.4	20,186		937,761	0.3	
麦		245	111,681.8	686,455	59,940,859	59,902,362	3.5	
内 訳	一筆方式	18	1,038.1	5,072	59,940,859	740,512	5.0	
	災害収入	227	110,643.7	681,383		59,161,850	3.4	

水 稻 ○ 被害概況：8月下旬から9月上旬の大雨及び台風18号による倒伏が発生し、嶺南では土砂流入耕地があったほか、一部地域において干害、イモチ病、紋枯病等が発生した。
また、県下全域の中山間地を中心にイノシシ・シカによる被害が発生した。

麦 ○ 被害概況：播種後の10月中旬から12月下旬にかけての降雨により、県下全域において、排水不良の圃場を中心に湿潤害が発生した。
また、嶺南の中山間地を中心にシカによる被害が発生した。

(支 払)

項目 区分		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金	
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額		その他
水 稻		平成 年 月 日 25. 12. 24	円 98,886,242	円 0	円 39,856,199	円 59,030,043	円 0	円 0	% 100.0
内 訳	一筆方式	25. 12. 24	97,948,481	0	38,918,438	59,030,043	0	0	100.0
	品質方式	25. 12. 24	937,761	0	937,761				100.0
麦		25. 10. 25、25. 11. 7	59,902,362	39,324	59,863,038	0	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	25. 10. 25	740,512	39,324	701,188	0	0	0	100.0
	災害収入	25. 10. 25、25. 11. 7	59,161,850	0	59,161,850	0	0	0	100.0

2. 家畜共済関係

(引 受)

区分	項目		引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
	有資格頭数	事業計画頭数						
	頭	頭	頭	%	円	円	円	円
成乳牛	1,010	980	931	95.0	126,865,150	12,456,726	1,623,471	14,080,197
育乳成牛	50	40	39	97.5	3,073,000			
乳子牛用等	1,090	550	460	83.6	7,423,800			
肥育用牛	2,550	2,200	2,015	91.6	214,318,650	5,708,434	1,658,791	7,367,225
肥育用牛	290	200	123	61.5	5,525,450			
その他肉用成牛	300	250	189	75.6	26,245,300			
その他肉用子牛等	330	300	230	76.7	8,550,400			
種豚	480	250	224	89.6	4,525,650	252,586	△ 12,363	240,223
計	6,100	4,770	4,211	88.3	396,527,400	18,417,746	3,269,899	21,687,645

△：納入保険料

家畜 ○ 前年対比：引受頭数 91.4%

○ 引受概況：畜産農家の高齢化等により、全畜種の飼養頭数が減少傾向にあるため、前年度と比較して共済金額比87.4%となった。

(事 故)

項目 区分	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
	頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
	死 亡	廃 用	計			
成 乳 牛	頭 31	頭 82	頭 113	円 12,237,556	件 734	円 10,736,850
育 乳 成 牛	0	0	0	0	3	22,170
乳 子 牛 用 等	21	1	22	275,850	23	112,870
肥 育 用 牛	18	18	36	3,623,389	451	3,675,850
肥 育 用 牛	12	0	12	494,003	242	2,042,940
そ の 他 肉 用 成 牛	3	0	3	408,937	88	1,164,790
そ の 他 肉 用 子 牛 等	13	1	14	485,474	82	1,112,060
種 豚	12	6	18	362,454	15	115,350
計	110	108	218	17,887,663	1,638	18,982,880

○ 事故概況：支払共済金は、前年度と比較して死廃事故（対前年支払比 89.9%）及び病傷事故（同比 96.0%）ともに減少した。

(支 払)

項目 区分	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
		保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
家 畜	円 36,870,543	円 12,423,324	円 21,687,645	円 0	円 0	円 2,759,574	% 100.0

3. 果樹共済関係

(引 受)

項目			組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)	
区分										
なし	半相殺	25年産	人 18	a 529.6	kg 94,316	円 12,551,000	円 197,328	円 27,878	円 225,206	
		26年産	23	773.8	141,086	17,513,000	310,690	△ 4,563	306,127	
	全相殺	25年産	27	919.3	203,037	27,389,000	481,074	61,994	543,068	
		26年産	25	806.7	184,582	22,565,000	429,243	2,765	432,008	
	災害収入	25年産	16	470.6		14,672,000	217,614	6,333	223,947	
		26年産	16	472.6		15,345,000	263,292	14,695	277,987	
	かき	全相殺	25年産	23	742.9	72,954	6,422,000	211,926	△ 100,183	111,743
		26年産	20	705.0	88,221	6,906,000	234,804	△ 107,043	127,761	
うめ	全相殺	25年産	50	4,094.3	280,107	47,817,000	1,721,412	△ 387,317	1,334,095	
		26年産	48	3,413.7	169,517	30,709,000	1,166,942	△ 325,515	841,427	
	災害収入	25年産	84	5,019.5		46,536,000	1,512,441	△ 37,249	1,475,192	
		26年産	89	5,582.7		66,047,000	2,476,785	△ 435,932	2,040,853	
計	25年産	218	11,776.2	650,414	155,387,000	4,341,795	△ 428,544	3,913,251		
	26年産	221	11,754.5	583,406	159,085,000	4,881,756	△ 855,593	4,026,163		

△：納入保険料

- なし ○ 前年対比：引受面積 107.0%
○ 引受概況：平成26年産なしの引受けは、前年と比較して組合員数3戸、面積1.3haの増加となった。
- かき ○ 前年対比：引受面積 94.9%
○ 引受概況：平成26年産かきの引受けは、前年と比較して組合員数3戸、面積0.4haの減少となった。
- うめ ○ 前年対比：引受面積 98.7%
○ 引受概況：平成26年産うめの引受けは、前年と比較して組合員数3戸増、面積1.2ha減少となった。

(被 害)

項目 区分	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
	人	a	kg	円	%	
なし 半相殺	6	151.5	12,652	780,740	6.2	
なし 全相殺	16	493.1	45,133	3,610,290	13.2	
なし 災害収入	7	224.8	18,155	1,159,579	7.9	
かき 全相殺	4	117.4	7,603	449,010	7.0	
うめ 全相殺	15	1,823.2	61,112	7,468,329	15.6	
うめ 災害収入	20	1,696.6	37,136	6,497,263	14.0	
計	68	4,506.6	181,791	19,965,211	12.8	

な し ○ 被害概況：4月中旬の低温による着果不良が発生した。加えて、4月26日の降雹により結実後肥大を開始していた果実が傷果となった。
また、9月上旬の低気圧に伴う強風により、収穫期を迎えていた果実が落果した。

か き ○ 被害概況：3月下旬の降霜の影響で新芽が枯死し、着果数が減少した。
また、10月中旬の台風26号に伴う強風により、収穫直前の果実が傷果となった。

う め ○ 被害概況：4月中下旬の局地的な降雹により、結実後肥大を開始していた果実が傷果となった。

(支 払)

項目 区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
なし 半相殺	25.12.24	780,740	476,748	225,206	78,786	0	0	100.0
なし 全相殺	25.12.24	3,610,290	2,731,608	543,068	335,614	0	0	100.0
なし 災害収入	25.12.24	1,159,579	779,525	223,947	156,107	0	0	100.0
かき 全相殺	26.2.20	449,010	294,292	111,743	42,975	0	0	100.0
うめ 全相殺	25.10.25	7,468,329	5,559,543	1,334,095	574,691	0	0	100.0
うめ 災害収入	25.10.25	6,497,263	4,549,182	1,475,192	472,889	0	0	100.0
計	—	19,965,211	14,390,898	3,913,251	1,661,062	0	0	100.0

なし及びうめの災害収入共済方式に係る共済金支払財源のうち法定積立金充当額については、果樹勘定の他区分の法定積立金より充当。

4. 畑作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	大豆	人 265	a 108,434.1	kg 1,402,020	円 388,741,592	円 32,716,259	円 2,518,068	円 35,234,327
内 訳	一筆方式	76	18,452.4	165,703	46,764,513	3,367,062	828,853	4,592,202
	半相殺方式	17	1,928.1	19,011	5,119,944	396,287		
	全相殺方式	172	88,053.6	1,217,306	336,857,135	28,952,910	1,689,215	30,642,125
	そば	(実) 1,024	318,313.5	1,204,857	633,713,872	46,483,163	3,712,793	50,195,956
内 訳	夏そば	-	-	-	-	-	3,712,793	50,195,956
	秋そば	1,024	318,313.5	1,204,857	633,713,872	46,483,163		

大豆 ○ 前年対比：引受面積 116.7%

- 引受概況：平成25年産大豆の引受けは、前年と比較して組合員8戸、面積155ha増加した。要因としては、新品種「里のほほえみ」の作付拡大推進に伴い、作付面積が増加したためである。
また、共済金額は引受面積の増加に伴い、前年に比べ84,729千円増加した。

そば ○ 前年対比：引受面積 93.5%

- 引受概況：平成25年産そばの引受けは、前年と比較して組合員35戸増加したが、面積は222ha減少した。
要因としては、大豆への作付転換により作付面積が減少したためである。
また、共済金額は引受面積の減少に加え、1kg当たり共済金額が下がったため、前年に比べ145,295千円減少した。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
区分							
	大豆	人 90	a 31,538.2	kg 64,061	円 17,599,652	% 4.5	
内 訳	一筆方式	24	3,310.2	7,507	2,066,236	4.4	
	半相殺方式	4	630.9	1,383	381,708	7.5	
	全相殺方式	62	27,597.1	55,171	15,151,708	4.5	
	そば	795	255,558.8	467,973	253,278,473	40.0	
内 訳	夏そば	-	-	-	-	0.0	
	秋そば	795	255,558.8	467,973	253,278,473	40.0	

大豆 ○ 被害概況：播種後の降雨による土壌湿潤害、8月下旬から9月中旬の生育期間中の大雨による風水害が発生した。

また、一部圃場では虫害、中山間地ではイノシシ・シカによる被害が発生した。

そば ○ 被害概況：8月下旬から9月上旬にかけての度重なる大雨、嶺南を中心に記録的な大雨をもたらした台風18号による冠水・浸水、倒伏被害が発生した。さらに、収穫直前の台風26号の強風により、倒伏やそば花実の落下被害も発生した。

また、中山間地ではイノシシ・シカによる被害が発生した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金	
区分				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額		その他
	大豆	平成 年 月 日 26.3.25	円 17,599,652	円 0	円 17,599,652	円 0	円 0	円 0	% 100.0
内 訳	一筆・半相殺	26.3.25	2,447,944	0	2,447,944	0	0	0	100.0
	全相殺方式	26.3.25	15,151,708	0	15,151,708	0	0	0	100.0
	そば	26.3.25	253,278,473	176,458,018	50,195,956	4,335,285	4,335,285	17,953,929	100.0
内 訳	夏そば	-	-	-	-	0	0	0	100.0
	秋そば	26.3.25	253,278,473	176,458,018	50,195,956	4,335,285	4,335,285	17,953,929	100.0

そばの共済金支払財源のうち法定・特別積立金充当額については、大豆の法定・特別積立金より充当。

5. 園芸施設共済関係

(引 受)

項目 区分		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交 付 金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		人	棟	m ²	円	円	円	円	円
ガラス室Ⅱ類		20	29	16,341	77,273,000	61,801,000	190,982	171,992	362,974
プラスチックハウス	Ⅱ類 (パイプ)	692	2,838	595,223	813,682,000	647,428,000	8,185,952	4,145,245	12,331,197
	Ⅲ類 (鉄骨下)	101	241	74,708	185,641,000	147,192,000	1,441,245	1,042,560	2,483,805
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	26	47	27,715	83,093,000	66,449,000	271,064	208,957	480,021
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	33	60	51,488	298,995,000	239,161,000	643,440	378,945	1,022,385
	Ⅴ類 (鉄骨上)	9	19	7,296	26,285,000	18,712,000	51,931	11,134	63,065
	Ⅵ類 (雨よけ)	4	34	6,193	7,774,000	6,206,000	38,661	19,725	58,386
計		(延) 885	3,268	778,964	1,492,743,000	1,186,949,000	10,823,275	5,978,558	16,801,833

○ 前年対比：引受棟数 91.3%

○ 引受概況：引受組合員数は38人増加したが、主に育苗ハウスの責任開始日の変更等により、前年度と比較して棟数311棟 設置面積50,220m²減少した。

(被 害)

項目 区分		被 害			損害の額 円	共 済 金				共 済 金 共済金額 円
		組合員数 人	棟数 棟	附 帯 施設数 基		特 定 園芸施設 円	附 帯 施 設 円	施設内 農作物 円	合 計 円	
ガラス室Ⅱ類		1	1	0	220,725	0	0	176,580	176,580	0.3
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	41	53	2	4,371,690	2,059,463	108,341	1,309,434	3,477,238	0.5
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	8	9	1	919,883	484,067	18,000	233,508	735,575	0.5
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	2	2	0	169,744	30,518	0	105,276	135,794	0.2
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	1	1	0	124,110	0	0	99,163	99,163	0.0
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	Ⅵ 類 (雨よけ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
計		(延) 53	66	3	5,806,152	2,574,048	126,341	1,923,961	4,624,350	0.4

○ 被害概況：4月6日、8月31日の低気圧通過に伴う強風や9月16日の台風18号により被害を受けたが、前年と比較して被害棟数は128棟、支払共済金は10,282千円減少した。

(支 払)

項目 区分		実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金 円	
			保険金 円	手持掛金 充 当 額 円	法定積立金 充 当 額 円	特別積立金 充 当 額 円		その他 円
園芸施設		4,624,350	581,620	4,042,730	0	0	0	100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
建 物	棟 41,381	円 451,695,820,000	円 217,532,455	円 160,016,644	円 10,916,000	火災共済：38,670棟 総合共済：2,711棟

○ 前年対比：共済金額 98.3%

○ 引受概況：既引受物件の引受適正化を進めた結果、共済金額は79億5千万円の減少となった。
また、風災・雪災・地震を補填する総合共済において棟数が136棟増加した。

(事 故)

区分 \ 項目	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
建 物	棟 351	円 5,385,400,000	円 156,753,649	火災：18件、落雷：266件、物体の落下等：16件、車両の飛び込み：2件 盗難によるき損又は汚損：5件、雪害：5件、風水害：38件、 給排水設備の事故に伴う水ぬれ：1件

○ 事故概況：前年に比べて事故発生件数は241件減少した。一方、火災による全焼などの大きな事故が4戸あり、この支払共済金が93,137千円で全体の59.4%を占めた。
主な事故では、火災事故が全体の85.3% 133,766千円、風水害が4.2% 6,585千円、落雷が8.6% 13,459千円となった。

(2) 農機具共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1 台あたり 平 均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
農機具	5,691 台	18,018,670,000 円	50,060,379 円	20,440,906 円	3,166,000 円	屋外型： 4,848台 屋内型： 843台

○ 前年対比：共済金額 105.7%

○ 引受概況：引受制限による解除があったものの、農機販売店等の連携により台数で228台、共済金額979,360千円の増となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故台数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
農機具	135 台	643,690,000 円	37,518,305 円	火災：2件、接触・衝突：67件、転覆・墜落：9件、自然災害・落雷：3件、異物の巻き込み：4件、その他稼動中の事故：47件、物体の落下：2件、第三者行為：1件

○ 事故概況：事故防止啓発活動等を積極的に実施したことから、事故件数は微減したものの支払共済金は18,174千円増加した。

主な事故原因は、接触・衝突事故が67台と全体の49.6%を占めた。また、機種別では、トラクタ・コンバインが88台と全体の65.2%を占めた。

7. 業務関係

(1) 主な処理事項

月 日	処 理 事 項	会 場
4 月 3 日	第1回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
4 ~ 5 日	北信五県 農業共済組合長（会長）・参事会議	石川県（金沢市）
16 日	会計実地検査（会検第4局農水検査第1課 前田調査官）	NOSA I 福井 本所
19 日	会計実地検査（会検第4局農水検査第1課 前田調査官）	福井県庁
〃	都道府県農業災害補償制度関係主管課長会議及び農業共済組合全国参事会議	東京都（農林水産省）
29 日	NOSA I 制度PR事業（鯖江かたかみ春たんぼ2013）	鯖江市
5 月 1 日	第2回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
7 ~ 8 日	公認会計士 決算事務指導（増田公認会計士）	NOSA I 福井 本所
13 日	NOSA I 福井 第1回 監事会及び定時（決算）監査	NOSA I 福井 本所
15 日	NOSA I 福井 第1回 理事会	NOSA I 福井 本所
16 日	会計指摘に係る協議・報告	東京都（農林水産省・協会）
17 日	麦見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
25 日	NOSA I 福井 第10回 通常総会	NOSA I 福井 本所
28 日	農業共済新聞普及推進会議	東京都（協会）
6 月 3 日	うめ現地見回り調査（損害評価会果樹部会）	若狭支所管内
4 日	第3回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
5 ~ 6 日	北信五県 農業共済組合担当者会議（農作物・損防・畑作物）	NOSA I 福井 本所
10 日	NOSA I 福井 果樹技術研修会（なし摘果）	坂井市
12 ~ 13 日	北信五県 農業共済組合担当者会議（果樹・園芸施設）	NOSA I 福井 本所
19 ~ 20 日	北信五県 農業共済組合担当者会議（家畜）	NOSA I 福井 本所
20 日	NOSA I 全国 通常総会・第1回 組合長（会長）会議	東京都（協会）
26 ~ 27 日	北信五県 農業共済組合担当者会議（任意）	NOSA I 福井 本所
27 日	第1回 女性の会 研修会	鯖江市
7 月 2 日	第4回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
9 ~ 10 日	会計指摘に係る経過報告	東京都（農林水産省・協会）
17 日	NOSA I 全国 第1回 参事会議	東京都（協会）
18 日	坂井支所（有形固定資産）の譲渡に係る打合せ会	NOSA I 福井 坂井支所
20 日	福井県「中古農機合同フェア」参画	福井市（福井県産業会館）
23 日	任意共済事業推進担当者会議	東京都（協会）
24 日	NOSA I 制度PR事業（鯖街道ふれあい体験事業）	若狭町・高浜町
30 日	損害評価員会議（若狭管内）	NOSA I 福井 若狭支所

月	日	処 理 事 項	会 場
8 月	1 日	損害評価会委員・評価員合同会議（第2事業部管内）	NOSA I 福井 本所
	2 日	損害評価員会議（二州管内）	敦賀市
	4 日	NOSA I 制度PR事業（さかい夏祭り）	坂井市
	6 日	なし現地見回り調査（損害評価会果樹部会）	管内全域
	〃	損害評価員会議（福井G・福井南G管内）	福井市
	7 日	損害評価員会議（奥越G管内・坂井支所管内）	大野市・坂井市
	〃	信頼のきずな・未来を拓く運動全国推進会議	東京都（協会）
	19 日	水稲（1回目）現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
	23 日	第5回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
	30 日	水稲（2回目）現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
9 月	3 日	第6回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
	4 日	NOSA I 全国 臨時総会・第2回 組合長（会長）会議	東京都（協会）
	〃	農業共済新聞 創刊3,000号記念講演会及び祝賀会	東京都（協会）
	11 日	次期農業共済ネットワーク化情報システムに係る説明会	東京都（協会）
	18 ～ 19 日	北信五県 農業共済組合担当者会議（指導・広報・事務機械化）	NOSA I 福井 本所
	19 日	第2回 女性の会 研修会	福井市
	20 日	果樹共済（うめ）評価高ヒアリング	東京都（農林水産省）
	25 ～ 26 日	北信五県 農業共済組合担当者会議（総務・経理）	NOSA I 福井 本所
27 日	第1回 退職給与金施設運用委員会	東京都（協会）	
10 月	1 日	第7回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
	3 日	NOSA I 福井 損害評価会 農作物部会（麦）・果樹部会（うめ）	NOSA I 福井 本所
	5 日	NOSA I 福井 第2回 理事会	NOSA I 福井 本所
	9 日	大豆現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
	〃	NOSA I 全国 第2回 参事会議	東京都（協会）
	10 日	農業共済組合常例検査 現物検査（県水田農業経営課）	NOSA I 福井 本所
	11 日	かき現地見回り調査（損害評価会果樹部会）	あわら市
	12 ～ 13 日	NOSA I 制度 PR事業（OBAMA食のまつり）	小浜市
	17 日	任意共済全国研修会	東京都
	19 日	合併10周年記念「感謝のつどい」	鯖江市（サンドーム福井）
	21 日	NOSA I 福井 果樹技術研修会（なし収穫・選別）	坂井市
	22 日	そば現地見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
	27 日	NOSA I 制度 PR事業（そばまつりinみやま）	福井市
	29 日	公認会計士 中間事務指導（増田公認会計士）	NOSA I 福井 本所
	30 日	NOSA I 全国 事業推進大会	東京都

月 日	処 理 事 項	会 場
11 月 5 日	NOSA I 福井 第2回 監事会及び定時(中間) 監査	NOSA I 福井 本所
7 日	第8回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
7 ~ 8 日	家畜診療等技術 北信・東海地区発表会・研修会	新潟県
13 ~ 14 日	損害評価会委員視察研修	山梨県
13 日	北陸三県農業共済制度懇話会	東京都
23 日	NOSA I 制度 PR事業 (劔岳かりんて祭)	あわら市
26 日	NOSA I 制度 PR事業 (越前おおのそばまつり)	大野市
26 日	福井県米政策等見直しプロジェクトチーム会議	福井市
27 日	NOSA I 茨西「茨城県」 視察受入 (女性の会)	NOSA I 福井 本所
27 日	果樹共済(なし) 評価高ヒアリング	東京都 (農林水産省)
27 日	第2回 任意共済事業推進担当者会議及びシステム説明会	東京都 (協会)
12 月 2 日	NOSA I 福井 職員研修会 (なし剪定)	坂井市
3 日	第9回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
10 日	NOSA I 福井 損害評価会 農作物部会(水稻)・果樹部会(なし)	NOSA I 福井 本所
10 ~ 11 日	農業共済新聞「北陸版」編集会議	石川県
14 日	NOSA I 福井 第3回 理事会	NOSA I 福井 本所
17 ~ 19 日	農業共済組合常例検査 実地検査 (県水田農業経営課)	NOSA I 福井 本所
18 日	家畜共済実地検査 (県水田農業経営課)	NOSA I 福井 本所
20 日	NOSA I 福井 職員研修会 (基調講演)	NOSA I 福井 本所
1 月 7 日	第10回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
14 日	収入保険制度検討調査事業に係る説明会	東京都 (協会)
16 日	政策見直しに関する福井県説明会	鯖江市
24 日	都道府県農業災害補償制度関係担当者及び農業共済組合等総務・指導担当者合同会議	東京都 (農林水産省)
30 日	NOSA I 福井 損害評価会 果樹部会(かき)	NOSA I 福井 本所
2 月 5 ~ 6 日	北信五県 農業共済組合等事業運営検討会議	NOSA I 福井 本所
13 日	NOSA I 情報化 全国会議	東京都 (協会)
14 日	第3回 任意共済事業推進担当者会議	東京都 (協会)
18 日	第11回 安全衛生委員会 (ココ・カラGENKI 委員会)	NOSA I 福井 本所
18 ~ 19 日	NOSA I 全国 農業共済新聞全国研修集会	東京都 (協会)
19 日	NOSA I 全国 広報委員会会議	東京都 (協会)
19 日	第3回 参事会議	東京都 (協会)
24 日	NOSA I 全国 第2回 退職給与金施設運用委員会	東京都 (協会)
25 日	福井県米政策等見直しプロジェクトチーム会議	福井市
26 日	坂井支所統合に係る関係機関団体・評価会合同会議	坂井市
27 ~ 28 日	家畜診療等技術 全国研究集会	東京都

月	日	処 理 事 項	会 場
3 月	3 日	NOSA I 福井 損害評価会 家畜部会	NOSA I 福井 本所
	4 日	畑作物共済（そば）評価高ヒアリング	東京都（農林水産省）
	〃	第12回 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
	5 日	衛星画像を活用した損害評価方法の導入検討事業に係る東海・北信ブロック会議	東京都（協会）
	7 日	NOSA I 全国 専務・常務会議	東京都（協会）
	11 日	NOSA I 福井 損害評価会 畑作物部会（大豆・そば）	NOSA I 福井 本所
	〃	農作物共済地区連絡者会議	東京都（協会）
	14 日	NOSA I 福井 第4回 理事会	NOSA I 福井 本所
	17 月	第3回 女性の会 研修会	NOSA I 福井 本所
	19 日	農業共済 関係機関・団体等会議	NOSA I 福井 本所
	25 日	NOSA I 全国 臨時総会・第3回 組合長（会長）会議	東京都（協会）

(2) 総代会

ア 第10回通常総代会（平成25年5月25日）

ところ 福井県農業共済会館 2階大会議室

総代会日現在総代数	A	207 人	出席率 (%)
本人出席	B	137 人	B/A 66.2 %
代理出席		0 人	
書面出席		46 人	
出席者計	C	183 人	C/A 88.4 %

重要な議事及び議決事項

- 第1号議案 平成24年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び
剰余金処分案並びに不足金処理案について
- 第2号議案 平成25年度事業計画及び業務収支予算書について
- 第3号議案 平成25年度事務費賦課額及び徴収方法について
- 第4号議案 共済連絡員、損害評価員、損害評価会委員、役員の報酬について
- 第5号議案 特別積立金取崩し限度額について
- 第6号議案 余裕金の預入先金融機関の指定について
- 第7号議案 借入金の最高限度額、借入先、借入利率について
- 第8号議案 定款の一部変更について
- 第9号議案 共済規程の一部改正について
- 第10号議案 職員退職給与規則の一部改正について

附帯決議

(3) 役職員その他

ア 役 職 員

役員数	理 事													監 事		合 計					
	常 勤 2 人		非常勤 11 人		欠員 0 人		計 13 人			3 人		16 人									
職員数 (嘱託職員含)	区分 性別	参 事	副参事 総括所長	部 長 支所長 診療所長	本所グループ												支 所		家 畜 診療所	計	
					総 務	経 理	企 画	シ ス ム テ	作 物 保 險	園 芸 保 險	任 意 保 險	福 井	福井南	奥 越	鯖 丹	南 越	坂 井	若 狭			
		男	1 人	2 人	8 人	3 人	1 人	1 人	2 人	3 人	1 人	2 人	7 人	3 人	6 人	4 人	6 人	9 人	6 人	2 人	67 人
		女				1 人	3 人	1 人	2 人		1 人	1 人		1 人	1 人	1 人	1 人	2 人	2 人	1 人	18 人
	計	1 人	2 人	8 人	4 人	4 人	2 人	4 人	3 人	2 人	3 人	7 人	4 人	7 人	5 人	7 人	11 人	8 人	3 人	85 人	
計の内 産育休等数											1 人									1 人	

イ 総代、共済連絡員、損害評価会委員、損害評価員

	総 代	共済連絡員	損害評価会委員	損害評価員
定数	209 人	2,040 人	80 人	380 人
現状	206 人	2,040 人	80 人	378 人